

安比地熱発電所設置計画に係る環境監視結果（2021年度）

「安比地熱発電所（仮称）設置計画 環境影響評価書」に基づき実施した、2021年度の建設工事期間中の環境監視の結果は、以下の通りです。

環境要素	監視項目	実施内容
大気環境	工事関係車両等の運行状況	工事区域に入構した工事関係車両の台数は、2021年8月が最大となり、その数は174台/日でした。
水環境	工事排水の水質（浮遊物質量）	大雨警報等が出されていた条件下を除き、沢に排出する工事排水は自主排水基準（日間平均 25mg/L）を下回っていました。
	温度、湧出量、泉質（温泉成分）	周辺温泉（草ノ湯、新草ノ湯）の温度、湧出量、泉質（温泉成分）に大きな変化は確認されませんでした。
生態系	ノスリの生息・繁殖状況	営巣期にあたる5～7月に、ノスリの行動を計15回確認しました。新たに確認した巣を含む2巣で繁殖活動を確認しました。なお、専門家の助言のもと、本調査を実施しております。
	オオジシギの生息・繁殖状況	繁殖期にあたる5月及び6月に、オオジシギを計118回確認しました。その確認状況から、オス5個体が生息していると考えます。2016年度以降の確認個体数は4～6個体であり、大きな変化はありません。なお、専門家の助言のもと、本調査を実施しております。
廃棄物等	廃棄物の処理状況	建設工事に伴う産業廃棄物は約2,795トン発生しました。このうち約2,303トンが、坑井掘削汚泥です。発生した産業廃棄物のうち、約2,326トンを有効利用し、有効利用が困難なものは法令に基づき適切に処分しました。 なお、2020年度に発生したものの工事現場に一時的に保管していた坑井掘削汚泥は、工事現場外に搬出し、全量を有効利用しました。 ※数値は、小数点以下を四捨五入しています。

<お問合せ先>

安比地熱株式会社

〒028-7111 岩手県八幡平市大更第18地割129番地1

TEL : 0195-68-7332 FAX : 0195-68-7336